

## 1. 本県周辺海域の概況(3/21現在)

- ・今月の海況の概要は図1のとおりです。
- ・三陸南部沖に暖水塊が分布しています。その陸側では親潮第1分枝が北緯38度付近まで達している模様です。
- ・黒潮の流型はC型(伊豆諸島付近で蛇行)で、流路は犬吠埼沖に接岸後、北緯36度40分、東経143度30分付近まで北上しています。また、南部海域を中心にして黒潮系暖水が波及しています。
- ・親潮系冷水が沿岸を南下し、ひたちなか市沖まで達している模様です。

## 2. 海洋観測結果(3/13~3/16:ときわ)

- ・水温を図2~図5に、水温前月差を図6~図7に、平年偏差を図8~図9に示しました。
- ・水温は会瀬や大洗沿岸で4~10℃台(図10,11)、大洗沖合や鹿島沿岸100m以浅で10~16℃台となりました(図12)。前月と比べると、会瀬や大洗では降温し(図13,14)、鹿島沿岸でも水深50m以深で降温しました。平年と比べると、会瀬や、大洗の沿岸から下層は「低め」で(図15,16)、大洗沖合の水深100m以浅や鹿島沿岸で「平年並み~高め」となりました(図16)。
- ・流れは次の通りです。会瀬沿岸は出し潮で、その沖は逆潮でした。大洗沿岸は込み潮または真潮でした。鹿島沿岸は逆潮でした(図17)。

## 3. 今後の1カ月の見通し

- ・親潮第1分枝は現在よりも大きく北方に退くでしょう。ただし、親潮由来の冷水は東北の沿岸域に残るでしょう。
- ・黒潮流型は現状と同じC型で推移するでしょう。4月中旬頃に犬吠埼沖で大きな流路変動がみられるでしょう。
- ・水温を平年と比べると、北部海域は冷水の影響が残り「低め」で推移するでしょう。また、南部の沿岸にも徐々に冷水が侵入して「低め」になるでしょう。ただし、4月中旬頃に黒潮の流路変動に伴い暖水が波及した場合は、急に水温が上昇する可能性があります。

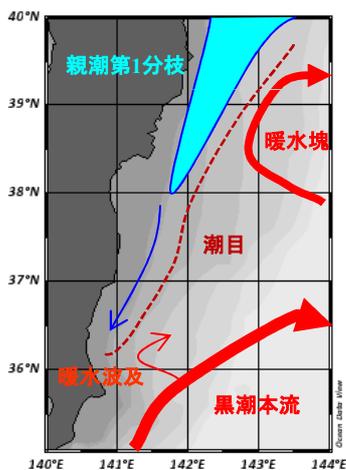


図1 海況の概要  
(3月21日現在)

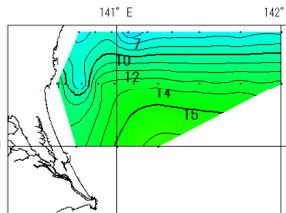


図2 海面水温(°C)

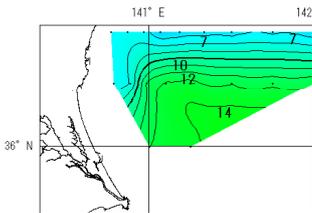


図3 50m深水温(°C)

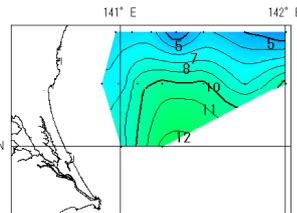


図4 100m深水温(°C)

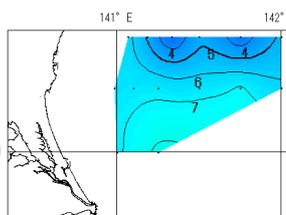


図5 200m深水温(°C)

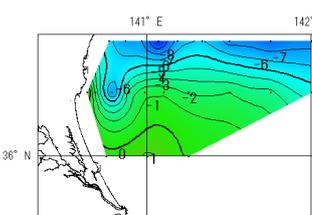


図6 海面水温前月差(°C)

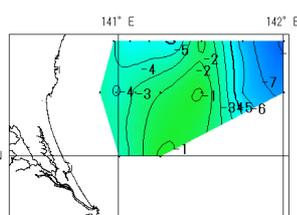


図7 100m深水温前月差(°C)

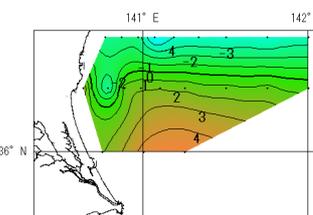


図8 海面水温偏差(°C)

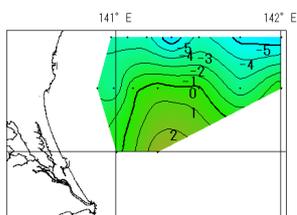


図9 100m深水温偏差(°C)

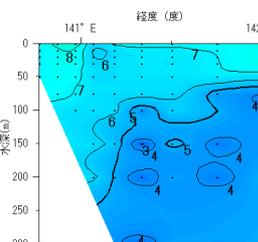


図10 会瀬沖鉛直水温(°C)

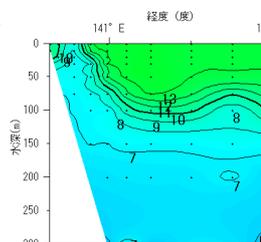


図11 大洗沖鉛直水温(°C)

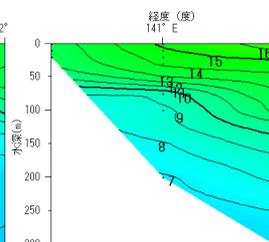


図12 鹿島沖鉛直水温(°C)

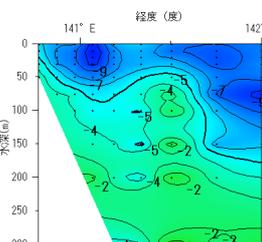


図13 会瀬沖鉛直  
水温前月差(°C)

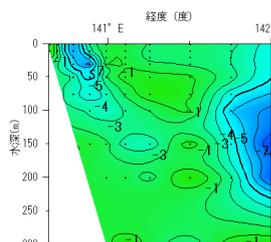


図14 大洗沖鉛直  
水温前月差(°C)

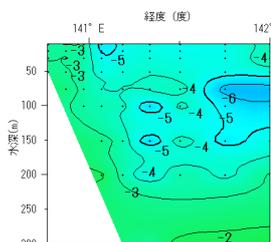


図15 会瀬沖鉛直  
水温偏差(°C)

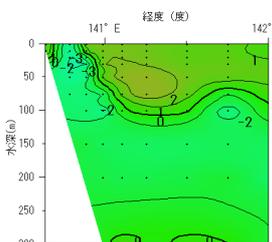


図16 大洗沖鉛直  
水温偏差(°C)

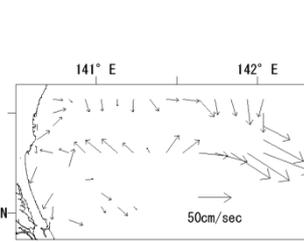


図17 水深10mの流向流速  
(50cm/s=1ノット)